

【記載要領】

1. 調査結果については、総務省において取りまとめ、その全部又は一部について公表を行う可能性があります。調査内容の全部又は一部について非開示を希望される場合には、その旨及び非開示項目を調査票の冒頭において明確に記載してください。

(記載例1)「1の項目及び5(1)(2)の項目を非開示とします。」

(記載例2)「1及び第2計画に係る5の項目を非開示とします。」

2. 未定の項目については「未定」と記載してください。
3. 様式は適宜で構いません。その際、それぞれ調査項目や回答等が分かるように記載してください。

4. 希望順位について【委託放送業務に係る調査票関係】

- ① 調査項目「2. 参入先の希望」において、全国向け放送／地方ブロック向け放送の双方での参入を希望している場合は、それぞれの計画について調査票を別々に提出してください。なお、その際は、例えば「第1計画(第1希望)は全国向け放送」、「第2計画(第2希望)は地方ブロック向け放送」というように、計画の別が識別できるよう、識別番号や希望順位を付してください。

- ② ①以外の場合において、想定している計画について希望順位がある場合には、基本的には、当該希望順位のある項目の中で「A→Bの順に希望」というように、希望項目の別が識別できるよう、希望順位を付していただければ、同一の計画として一の調査票でご提出いただいても結構です。

※ 例えば、地方ブロック向け放送への参入を希望する者において、「4(1)希望する放送対象地域」の項目のみに希望順位(例:「A:北海道地域」→「B:東北地域」の順に希望)があり、他の項目(希望する周波数や事業の概要等)は共通するような場合、当該希望順位がある項目のみ希望順位を付けて、一の調査票で提出いただいても結構です。

- ③ ただし、希望順位により事業内容が大きく異なる等、調査票の記載内容が複雑になる場合には、「第1計画(第1希望)」、「第2計画(第2希望)」というように、それぞれの計画について調査票を別々に提出してください。その際、計画の別が識別できるよう、識別番号や希望順位を付してください。

※ 例えば、「全国向け放送」への参入を希望する者において、「3(1)希望する

委託の相手方の技術方式」について第1希望の ISDB-Tmm 方式と第2希望の MediaFL0 方式によって、希望する周波数や事業概要が大きく異なるような場合、それぞれ識別番号及び希望順位を付して、別の計画として二の調査票でご提出ください。

以上